

令和5年度南薩地区子ども会安全教育研修会・創作活動大会 及び枕崎市子ども会大会

令和5年12月2日（土）枕崎市立枕崎小学校

枕崎市立枕崎小学校体育館において、地区内の子ども会員及び育成者・指導者等222人が参加して開催されました。

大会は、枕崎市のジュニア・リーダーの進行で、基本的な感染予防対策を講じて実施されました。

開会行事に引き続き、令和5年度全国子ども会連合会表彰として、南九州市の「知覧校区子ども会育成連絡協議会」、令和5年度県優良少年少女団体及び地域高校生クラブ等表彰として、枕崎市の「塩山子ども会」、南さつま市の「愛宕上子ども会」に、それぞれ賞状が伝達されました。

活動発表では、枕崎市の「旭町子ども会」と「塩屋子ども会」が「挑戦・原稿を見ずにどこまでやれるか」を目標に育成会長を中心に約2か月間、プレゼンの練習を行ってきており、それぞれ特色ある活動を元気に発表してくれました。

その後、「親子で音楽を楽しもう」と題して、エレクトーン奏者の「茶屋 桃子」さんの演奏会を行いました。アニメソングなどを親子で楽しむことができ、迫力あるエレクトーン演奏と明るく元気なトークは、子どもたちにとって少し早いクリスマスプレゼントになりました。

安全教育研修と創作活動は、グループに分かれて行いました。KYT（危険予知トレーニング）には参加者全員が取り組み、身近にある危険への気付きとその回避方法について学びました。創作活動は、「スライム作成」、「バランスとんぼ」、「星座早見を作る」、「メダカのボトルアクアリウム」の4つのブースから2つを選択して体験しました。どのブースにも子どもたちの笑顔が溢れ、楽しく充実した体験活動となりました。

このような機会を通して、地区内全体で子ども会の活動がより一層、盛んになればと思うことでした。



【表彰の様子】



【活動発表の様子】



【講演の様子】



【安全教育研修会】



【スライム作成】

